つぎなにプリント14

ふうせんに手がみを書いて空にとばす。
それをひろった人が読む。なんだかすてきな話だ。
しかし、ふうせんを空にとばしてはいけない。
どうしてだろうか？
こたえは、うみにすんでいるうみがめがしっている。
空にとばしたふうせんは、やがてうみへとおちていく。
うみにすんでいるうみがめは、クラゲをたべることがある。
うみにおちたふうせんは、ゆらゆらとうみの上をおどる。そのすがたはまるでクラゲのようだ。